

楽しみながら志木を知る



撮影：藤代眞義さん（市民カメラマン）

▲熱戦が繰り広げられたかるた大会の様子

2月26日（日）、総合福祉センターで4年ぶりに「第28回しき子ども郷土かるた大会」を開催しました。

大会は、志木市を理解し、郷土愛を高めることなどを目的に、毎年「しき郷土かるた」を使って行われており、対抗戦では子どもたちの真剣なまなざしに緊張感が漂う会場の中、熱戦が繰り広げられました。

親子参加型フェスタ



撮影：浦上裕文さん（市民カメラマン）

▲親子で走り方を学んでいる様子

3月5日（日）、市民体育館で「ミズノ子ども・親子スポーツフェスタ」が開催されました。

このフェスタは、走り方、バスケットボール、トランポリン、バク転など最大4種目の体験ができるイベントで、にぎやかな雰囲気の中、親子そろって笑顔で楽しむ様子が見受けられました。

まちのできごと

第18回ひなまつり



撮影：佐々木一郎さん（市民カメラマン）

▲さまざまなひな人形が展示室を彩りました

1月26日（木）から3月5日（日）まで、郷土資料館で特別展「第18回ひなまつり」を開催しました。

子どもの健康と健やかな成長を祈り、市民の皆さんから寄贈を受けたたくさんのひな人形と華麗なひな壇を展示しました。

イベントが盛りだくさんの2日間



撮影：抜井俊さん（市民カメラマン）

▲華麗なバレエを披露する子どもたち

3月4日（土）・5日（日）、総合福祉センターで4年ぶりに「第10回総合福祉センターまつり」が開催されました。

総合福祉センター利用団体によるフラダンスやバレエの発表、市内福祉団体による点字・手話体験などさまざまなイベントが行われ、会場を盛り上げていました。

志木市広報大使と行く東上線ツアー



▲カパル・カッピーとその仲間たちとの交流を楽しむ参加者

志木市と志木市観光協会、東武鉄道が協力して、「志木市広報大使と行く東上線ツアー」を、3月5日(日)に開催しました。

当日は天候にも恵まれ、170人が参加し、普段は立ち入ることができない森林公園研修区で、カパル・カッピーとその仲間たちとの撮影会を楽しみました。

終点の志木駅では、カパルから記念品を受け取り、解散後も思い思いに志木のまちを楽しみました。

就職準備基礎セミナー



撮影：木村賢一さん（市民カメラマン）

▲横田さんの話に聞き入る参加者の皆さん

3月15日(水)、いろは遊学館で「就職準備基礎セミナー」が開催されました。

4市(志木・朝霞・和光・新座) 合同の企画として行われたセミナーで、講師にキャリアカウンセラーの横田倍美よこた ますみさんを迎え、応募書類の書き方や自己分析の方法、面接のコツなど、就職活動に必要な基本的なスキルを学びました。



市Facebookでも、イベントで撮影した写真を掲載しています！

<https://www.facebook.com/shikicity>



①AppStoreまたはGooglePlayにて「COCOAR2」をインストール
②アプリを起動後、「AR動画」マークがある写真にカメラをかざしてください。

4年ぶりに開催！



▲親子ひろばでポニーの乗馬を楽しむ様子

3月25日(土)・26日(日)に、市役所グランドテラスというは親水公園で「第6回志木さくらフェスタ」と「第7回ノルディックウォーキング・ポールウォーキング全国大会」が開催されました。

雨天となりましたが、模擬店や動物たちと触れ合える親子ひろば、手ぶらでBBQ、ノルディックウォーキング・ポールウォーキング全国大会などのイベントは、多くの人たちでにぎわいました。

蔵と桜の中で響く



▲綺麗な音色が響きます

4月2日(日)、いろは親水公園内の旧村山快哉堂前おかた ちかむらで、岡田修さんの演奏による「蔵と桜の中で響く津軽三味線コンサート」(主催:快哉堂友の会)が開催されました。

当日は、時折雨が降ることもありましたが、旧村山快哉堂前の広場を埋め尽くすほど多くの人々が訪れ、岡田さんの津軽三味線と歌に聴き惚れていました。